DERWENT-ACC-NO:

1999-307252

DERWENT-WEEK:

199926

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Inspection data recording method for vehicles in petrol stand - involves entering symbol into vehicles checkpoint column in duplicate bill, on completion of inspection, with one bill given to customer, other bill retained in

petrol bunk

PATENT-ASSIGNEE: SHIMURA KK[SHIMN]

PRIORITY-DATA: 1997JP-0284599 (October 1, 1997)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO

PUB-DATE

LANGUAGE

PAGES MAIN-IPC

JP 11105460 A

April 20, 1999

N/A 003

B42D 011/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR

APPL-NO

APPL-DATE

JP 11105460A

N/A

1997JP-0284599

October 1, 1997

INT-CL (IPC): B42D011/00, B60S005/00, B62D005/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 11105460A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The duplicate bill (1) published by a petrol bunk during goods purchasing, have vehicle checkpoint columns (5,6) in which a symbol is entered on completion of inspection of vehicle. One bill (2) is given to the customer while another bill (3) is retained in petrol bunk.

USE - For vehicle inspection in petrol stand.

ADVANTAGE - A separate check sheet is unnecessary as checkpoint column is included in the duplicate bill itself. A diagnostic report of the necessary changes, adjustments to be made in the vehicle can be given to the customer and work efficiency can be improved because of the inspection performed. An inspection gives the customer an idea of the date and results of last check performed. DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the plan view of the duplicate bill used for inspection data recording method for vehicles in petrol

bunk. (1) Duplicate bill; (2,3) Bills; (5,6) Checkpoint columns.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/1

TITLE-TERMS: INSPECT DATA RECORD METHOD VEHICLE GASOLINE STAND ENTER SYMBOL

VEHICLE CHECKPOINT COLUMN DUPLICATE BILL COMPLETE INSPECT ONE BILL

CUSTOMER BILL RETAIN GASOLINE BUNK

DERWENT-CLASS: P76 Q17 Q22

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1999-230415

04/28/2004, EAST Version: 1.4.1

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-105460

(43)公開日 平成11年(1999)4月20日

| (51) Int.Cl. ⁸ | 識別記号 | FI |
|---------------------------|------|-----------------|
| B 4 2 D 11/00 | | B 4 2 D 11/00 N |
| B60S 5/00 | | B 6 0 S 5/00 |
| B 6 2 D 5/02 | | B 6 2 D 5/02 |

審査請求 未請求 請求項の数1 FD (全 3 頁)

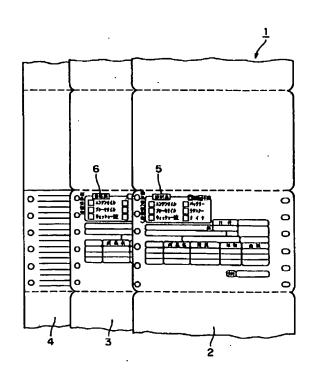
| (21)出願番号 | 特顧平9-284599 | (71)出顧人 597147072 |
|----------|--------------------|----------------------|
| | | 株式会社志村 |
| (22)出廣日 | 平成9年(1997)10月1日 | 埼玉県志木市中宗岡1丁目6番11号 |
| | | (72)発明者 志村 武一郎 |
| | | 埼玉県志木市中宗岡1丁目6番11号 株式 |
| | | 会社志村内 |
| | | (74)代理人 弁理士 飯鄒 豊 |
| | | |
| | | |
| | | |

(54) 【発明の名称】 車両点検記録方法

(57)【要約】

【課題】 風雨時にも常に点検項目を記入することができ、手渡された顧客側も保管整理しやすく、又給油所の作業も増加しない車両点検記録方法を提供する。

【解決手段】 複写伝票1は相互に重ね合わされる2枚以上の伝票であって、1枚目の伝票2は領収事又は納品 書として顧客に渡されるもので、印字装置によって購入する商品名、数量、単価、金額、日付等が印字される。2枚目の伝票3は給油所側で商品受領書として保管する。これらの伝票2、3には車両点検項目欄5、6が設けられており、給油中にチェックした場合には、その内容を符号にて領収書等の発行の際に記入する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 給油所において商品購入時に発行する複写伝票に車両点検項目欄を設け、この複写伝票に商品購入記載事項を書すと共に車両点検項目欄に点検済み符号を記入した後、一の伝票を商品購入者に渡し、他の伝票を給油所が保持することを特徴とする車両点検記録方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、給油所でガソリ 10 行時に記入する。 ン等を給油する際にサービスで行う車両点検を帳票に記 【0009】分離 録し、この帳票を顧客に渡すための車両点検記録方法に 量、金額等が記載 関する。 え綴りの中に、又

[0002]

【従来の技術】給油所では短い給油時間の間に、サービスで車両点検を行い、顧客にその内容を告げて車両整備の促進を図っている。従来、このようなサービスで行う車両点検では、主要な点検項目、例えばバッテリー、ラジエター、ウォッシャー液、各種オイル、タイヤ等をチェックしてその良否を判定し、必要な場合には交換、補20給、調整等を顧客に進言している。

【0003】この車両点検は、口頭で告げるのが大半であるが、口頭での提案だけでは整備実施率が向上しないため、一部の給油所では点検シートを手渡す場合もあった。このような点検シートは上記の主要点検項目がチェックシート方式で確認できる構成となっており、バインダー等で保持しながら必要事項を記入し、これを顧客に手渡して、後日の整備の参考にしていた。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】従来の車両点検記録方 30 法で使用する点検シートは専用のチェックシートであっ たため詳細な項目まで選定して診断することができる反 面、種々様々なサービスを提供している中では、継続的 に実施することが難しい作業の一つであった。

【0005】即ち、従来の記録方法ではバインダー等で保持しながら記入する方式を採用していたため、降雨時や風がある時には取り扱いが不便であった。又、点検シートを手渡された顧客は、その時点では確認するものの、通常はその後廃棄してしまうため車両点検が生かされるケースは少なかった。又、給油所側も点検シートを切けに成しなければならず、その作業に煩わしさがあった。

【0006】この発明は上記課題を解決し、風雨時にも 常に点検項目を記入することができ、手渡された顧客側 も保管整理しやすく、又給油所の作業も増加しない車両 点検記録方法を提供することを目的としている。

[0007]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、この発明の車両点検記録方法は、給油所において商品購入時に発行する複写伝票に車両点検項目欄を設け、

この複写伝票に商品購入記載事項を書すと共に車両点検 項目欄に点検済み符号を記入した後、一の伝票を商品購 入者に渡し、他の伝票を給油所が保持することを特徴と するものである。

【0008】複写伝票は、給油所での販売時点情報管理 装置、即ちPOS装置等で発行する領収書や納品書であ り、その一部にバッテリー、ラジエター、ウォッシャー 液、各種オイル、タイヤ等の車両点検項目欄を設け、こ れらについて給油中にチェックした内容を領収書等の発 行時に記入する

【0009】分離された各伝票には購入した商品の数量、金額等が記載されているので、顧客側では領収書控え綴りの中に、又給油所側では売上伝票綴りの中に保管されることになる。これらの伝票にはチェック済みの車両点検項目欄があるので、車両診断の経過が明確になり、前回の点検日時や内容の把握が容易にできる。【0010】

【発明の実施の形態】次にこの発明の実施の形態を添付 図面に基づき説明する。図1は車両点検記録方法で使用 する複写伝票を分離した平面図である。複写伝票1は相 互に重ね合わされる2枚以上(図1にあっては3枚)の伝 票であって、未使用状態ではPOS装置等の印字装置で 使用できるように連続用紙の形態をとる。又、各伝票は 隣接した別の伝票との間に形成されたミシン目線によっ て容易に切り離すことができる。

【0011】1枚目の伝票2は領収書又は納品書として 顧客に渡されるもので、印字装置によって購入する商品 名、数量、単価、金額、日付等が印字され、登録されて いる場合には顧客名やコード番号も記録される。2枚目 の伝票3は給油所側で商品受領書として保管するもの で、又3枚目の伝票4は予備の控えとして給油所側で保 管するものである。

【0012】この1,2枚目の伝票2,3にはバッテリー、ラジエター、ウォッシャー液、各種オイル、タイヤ等の車両点検項目欄5,6が設けられている。給油中にこれらの項目についてチェックした場合には、その内容を符号にて、例えば良好の時は〇、不良の時は×のように領収書等の発行の際に記入する。

【0013】分離された1枚目の伝票2は顧客に渡し、他の伝票3,4は給油所が保持する。顧客側の伝票2は多くの場合、領収書控え綴りの中に保管される。又商品受領書となる伝票3は、給油所側で売上伝票綴りとして保管される。これらの伝票2,3にはチェック済みの車両点検項目欄があるので、顧客側では車両診断の経過が明確になり、前回の点検日時や内容の把握が容易にできる。

【0014】又、給油所関では伝票3を種別し、又集計することでいろいろな営業活動等に活用することができる。例えば、タイヤ交換が必要と診断された顧客をリス 50 トアップし、集中的に個別営業を行うことで成果をあげ ることが期待される。又顧客側に点検の重要性を視覚的 にアピールすることもできる。

【0015】又伝票3は給油所のスタッフ評価資料としても利用することができ、より多く点検作業を実施したスタッフを特定することもできる。なお、複写伝票1の構成は図に示したものに限定されるものではなく、複写枚数やレイアウト、点検項目等は任意に選択することが可能である。

[0016]

【発明の効果】以上説明したように、この発明の車両点 10 検記録方法は、給油所において商品購入時に発行する複写伝票に車両点検項目欄を設け、これに点検済み符号を記入するので、専用のチェックシートを準備しなくともよく、又バインダー等で保持しなくとも記入できるので降雨時や風がある時でも常に実施可能となり、点検作業の実施率も高くなり、その作業効率も向上する。又、車両診断報告書を常に新しい用紙で顧客に手渡すことができる。

【0017】又、顧客側に領収書又は納品書として手渡された伝票は、廃棄される場合より保管される場合が多く、これにチェック済みの車両点検項目欄があるので、車両点検が生かされるケースが多くなる。又顧客側に点検の重要性を視覚的にアピールすることもでき、車両診断の経過も明確になり、前回の点検日時や内容の把握も

【0018】又、給油所側では複写伝票を種別集計することで多様な営業活動に活用したり、スタッフ評価資料としても利用することもできる。

【図面の簡単な説明】

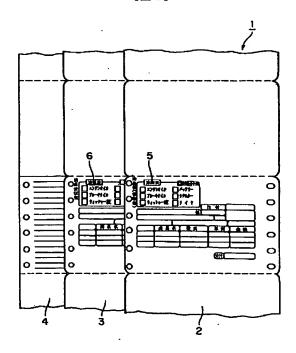
【図1】複写伝票を分離した平面図である。 【符号の説明】

1 複写伝票

容易になる。

- 2 伝票
- 3 伝票
- 5 車両点検項目欄
- 6 車両点検項目欄

【図1】



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

| Defects in the images include but are not limited to the items checked: |
|---|
| ☐ BLACK BORDERS |
| ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES |
| ☐ FADED TEXT OR DRAWING |
| ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING |
| ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES |
| ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS |
| ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS |
| ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT |
| ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY |
| |

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.